

## 第1回 和光市立学校通学区域変更調査会 議事の概要

平成17年7月27日  
15:00～16:30  
和光市役所503会議室  
出席委員6名傍聴者2名

### 委嘱状の交付

### 委員長・副委員長選出

委員長：山田 智好 自治会連合会副会長 副委員長：浪間 貞 自治会連合会副会長

### 教育委員会からの諮問

### 議事

学区変更の対象の地域の方（丸山台3丁目10番～15番）の出席はあるのか。

調査会の委員として、審議に地域の方に入っていただけをお願いをしたが、結果的には、該当地域の自治会長さんだけとなった。

前回の通学区域の見直しの際、住民に十分真意が伝わらない状況があった。子どものことを本当に考えた見直しだったのか。安易な線引きに対する批判的な意見もあった。

学区変更をする場合には、中途半端な区切り方ではなく、鉄道や幹線道路をもとに区切るべきではないか。

今回変更となる地域に情報が伝わっていないのではないか。

今後、方法を検討してお知らせしていきたい。

同一自治会で学区が切られてしまうのは困る。地域のつながりが薄れるのは心配である。

示された数字の信頼性については疑問がある。

第三小学校の保護者にも説明していく必要があるのではないか。

住民の立場で考えていく必要がある。

説明会等での地域や保護者の意見を十分踏まえて検討を進めていただきたい。

説明会は、もう少し早く行なったほうがよいのではないか。

第2回の調査会のあとに説明会を行うことも考えられる。

課題を明確にした上で、納得のいく説明を行っていく必要がある。

当事者の意見を直接聞く方法もあるのではないか。

地域説明会はそのような機会になるし、必要があれば、この調査会に来ていただいて意見を聞いていく方法もある。

保護者にも、全体的な立場から考えてもらい、判断してもらえるようにしていく必要がある。納得できる提案が必要である。

育成会については、複数の学校がかかわると、学校行事等の関係で不都合が生じる。

：委員の主な発言

：事務局の回答の概要